

---

## 見直してみましょう、あなたの人権感覚

**呼び方を変えていませんか。**

親しい相手には名前や愛称で、立場の弱い相手や指導場面では呼び捨てや蔑称で呼んでいませんか。相手や周りの人の気持ちを考えて、皆が等しく尊重される良好な教育環境を築きましょう。

**固定的・断定的な見方をしていませんか。**

容姿、性別、家庭環境、国籍、特性等による決め付けではなく、一人一人を尊重することが大切です。

**不適切な言動はありませんか。**

「○○さんだったらできたのに」等のその人自身を否定する言葉や、怒鳴ったり苛立ちを表したりする威圧的な態度は、相手に精神的な苦痛を与えます。相手の気持ちを大切に、信頼関係を築きましょう。

**自分の価値観だけが正しいと思っていないか。**

相手が自分の考えと違ったり、思い通りにならなかったりしたときに、自分が正しいと思っている価値観に固執していませんか。力で抑えようとせず、建設的対話による解決をめざしましょう。

**人を傷つけるような言動を見逃していませんか。**

健康、家族、提出物、進捗状況等に関する内容は、無意識に人を傷付けていることがあります。また、暴力、冷やかし、からかい、嘲笑、悪口等は、個人の尊厳を傷つけます。このような言動に対しては、機を逃さずに注意しましょう。

---